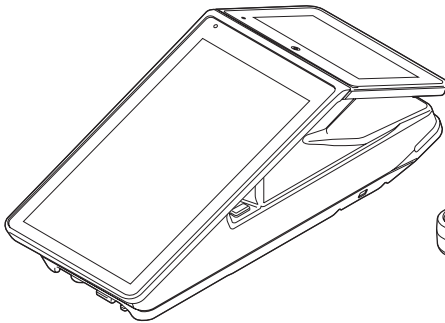


Panasonic[®]

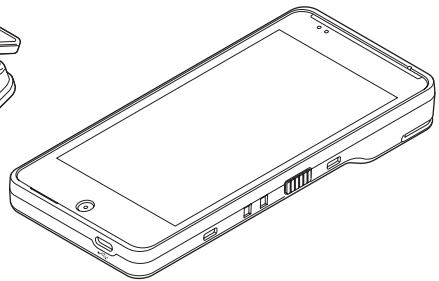
取扱説明書 < terminal mobile 連携編 >

決済端末

品番 JT-C61 シリーズ
JT-C60 シリーズ



JT-C61/JT-C60シリーズ



JT-VM1Sシリーズ

はじめに

■ 本書について

本書は、決済端末（JT-C61シリーズ、JT-C60シリーズ）のterminal mobile連携について説明しています。

※terminal mobile連携とは

stera terminal standard（JT-C61/JT-C60シリーズ。以下、“standard端末”と称する）とstera terminal mobile（JT-VM1Sシリーズ。以下、“mobile端末”と称する）を連携することで、mobile端末で実施した取引伝票をstandard端末で印字したり、複数のmobile端末の集計をまとめて実施することができる機能です。

機能	内容
mobile端末での取引の伝票印字	mobile端末で実施した取引の伝票をstandard端末で印字することができます。
集計処理	<p>standard端末であらかじめ登録しておいたmobile端末に対して、standard端末からの操作で、下記集計処理をすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一括日計／中間計処理（登録した1台のmobile端末に対する一括日計／中間計処理） ●日計再印字処理（登録した1台のmobile端末で、指定した決済手段の日計再印字処理） ●すべての登録端末の一括日計／中間計処理 <ul style="list-style-type: none"> ●登録した全mobile端末に対する一括日計／中間計処理 ●全mobile端末の日計サマリー伝票印字 <p>※いずれも伝票はstandard端末で印字されます。 ※最大30台のmobile端末を登録することができます。</p>

- その他の操作については、各操作編をご覧ください。
- 加盟店様の契約状況により一部内容が異なる場合があります。
- 本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。
また、ソフトウェアバージョンとの違いや、一部のソフトウェアが自動的に更新されるなどにより、記載されている内容と差異が生じる場合があります。
- 本書の内容は、予告なく変更することがあります。
- 本書は決済初期画面が表示されている状態からの手順を記載しています。

■ 起動処理の時間について

処理中に停電があると、本機は停電復旧時にデータ復元処理を行います。データ量によっては起動処理に時間がかかることがありますので、あらかじめご了承ください。

もくじ

mobile端末での取引の伝票印字.....	4
集計処理.....	5
terminal mobile連携メニューへの移行.....	5
登録端末の一括日計.....	6
登録端末の一括中間計.....	7
登録端末の日計表再印字.....	9
すべての登録端末の一括日計.....	11
すべての登録端末の一括中間計.....	12
端末登録.....	14
mobile端末登録.....	14
登録済の端末削除.....	16
通信設定.....	18
サマリー伝票印字例.....	19
エラーが出たとき.....	20
お問い合わせ先.....	21

mobile端末での取引の伝票印字

mobile端末で実施した取引の伝票をstandard端末で印字することができます。

操作については、
モバイル型決済端末（JT-VM1Sシリーズ）の取扱説明書の「stera terminal standardで伝票を印字したいとき」をご参照ください。

集計処理

terminal mobile連携の集計処理では下記の処理が行えます。
各処理は、terminal mobile連携メニュー画面から操作が始まります。

処理	内容
登録端末の一括日計／中間計	端末1台の一括日計／中間計を実行します。
登録端末の日計表再印字	端末1台の日計表再印字をします。
すべての登録端末の一括日計／中間計	登録しているすべての端末の一括日計／中間計を実行します。
端末登録	terminal mobile連携する端末を登録します。
登録端末の削除	登録している端末を削除します。
通信関連設定	terminal mobile連携する端末との通信設定をします。

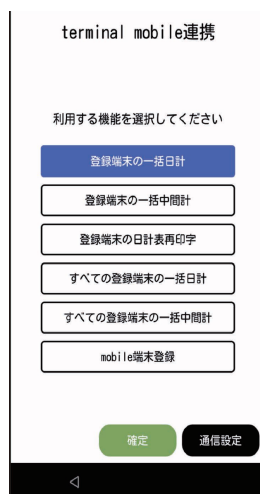
terminal mobile連携メニューへの移行


terminal mobile連携メニューへ移行します。

- 1 決済初期画面のメニューボタン
(≡) → [terminal mobile連携]
をタッチします。



- 2 terminal mobile連携メニュー画面を表示します。



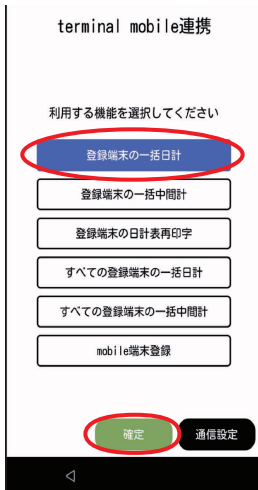
- terminal mobile連携メニュー画面を終了する場合は、をタッチします。決済初期画面に戻ります。

集計処理

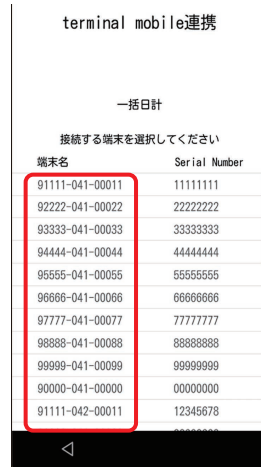
登録端末の一括日計

登録された1台の端末に対し、一括日計を行います。(端末登録は14ページ参照)

- terminal mobile連携メニュー画面で[登録端末の一括日計]を選択し、[確定]をタッチします。



- 一括日計を実施したい端末をタッチします。



- 端末名を確認後、[OK]をタッチします。



- 一括日計を開始します。
- mobile端末と同じネットワークに接続されている必要があります。
- 端末名が実施したい端末と異なる場合は[戻る]をタッチしてください。手順2に戻ります。

集計処理

- mobile端末と接続すると、下記画面になり、mobile端末で一括日計が実施されます。



4 一括日計表を印字します。

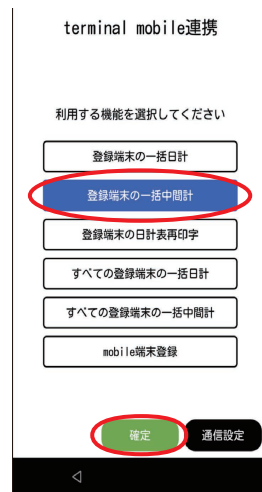
mobile端末で一括日計が終了すると、一括日計表を印字します。

- 印字完了後、決済初期画面に戻ります。

登録端末の一括中間計

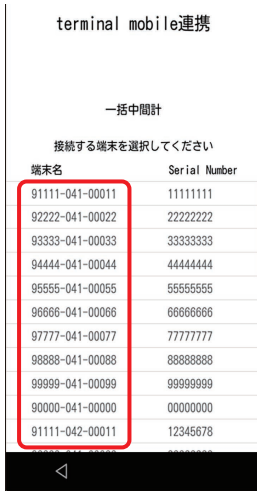
登録された1台の端末に対し、一括中間計を行います。(端末登録は14ページ参照)

- 1 terminal mobile連携メニュー画面で[登録端末の一括中間計]を選択し、[確定]をタッチします。



集計処理

2 一括中間計を実施したい端末をタッチします。



- 端末名が実施したい端末と異なる場合は [戻る] をタッチしてください。手順2に戻ります。
- mobile端末と接続すると、下記画面になります。mobile端末で一括中間計が実施されます。



3 端末名を確認後、[OK] をタッチします。



4 一括中間計表を印字します。

mobile端末で一括中間計が終了すると、一括中間計表を印字します。

※一括中間計表が印字されても、mobile端末に蓄積された取引内容はクリアされませんので、繰り返し取引内容を確認できます。

- 印字完了後、決済初期画面に戻ります。

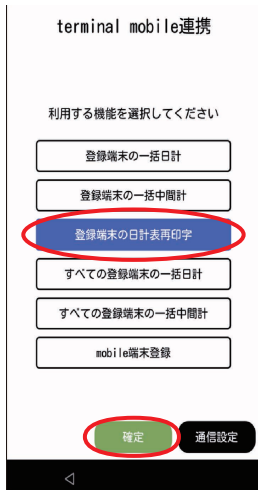
- 一括中間計を開始します。
- mobile端末と同じネットワークに接続されている必要があります。

集計処理

登録端末の日計表再印字

登録された1台の端末に対し、指定した決済手段の日計表再印字を行います。
(端末登録は14ページ参照)

1 terminal mobile連携メニュー画面で [登録端末の日計表再印字] を選択し、[確定] をタッチします。



2 再印字したい決済手段のアイコンをタッチします。



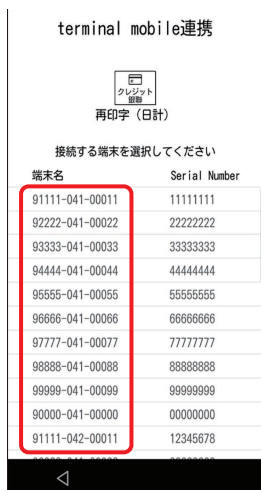
連携する決済手段の対象を変更する場合

1. 上記画面で [項目設定] をタッチします。
2. アイコンをタッチして有効/無効を切り換えます。
有効：アイコン枠が青色
無効：アイコン枠がグレー
3. [確定] をタッチします。



集計処理

3 接続する端末をタッチします。



- mobile端末と接続すると、下記画面になり、mobile端末では再印字(日計)選択画面が表示されます。



4 端末名を確認後、[OK] をタッチします。



- 日計表再印字を開始します。
- mobile端末と同じネットワークに接続されている必要があります。
- 端末名が実施したい端末と異なる場合は [戻る] をタッチしてください。手順3に戻ります。

5 再印字したい日計をタッチし、確認画面で [OK] をタッチします。



6 日計表を再印字します。

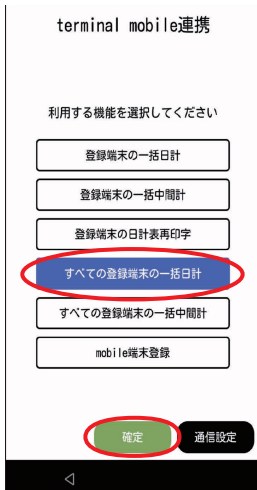
- 日計表を再印字します。
- 印字完了後、決済初期画面に戻ります。

集計処理

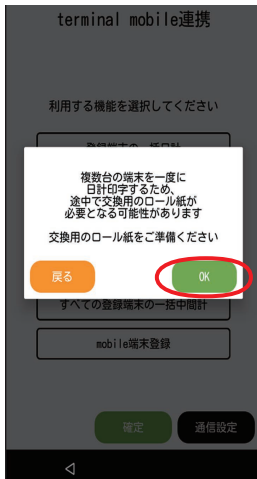
すべての登録端末の一括日計

登録されたすべての端末に対し、一括日計を行います。(端末登録は14ページ参照)

- 1 terminal mobile連携メニュー画面で[すべての登録端末の一括日計]を選択し、[確定]をタッチします。



- 2 確認画面で[OK]をタッチします。



- 3 mobile端末と接続すると、下記画面になり、mobile端末で一括日計が実施されます。



- 途中で中止したい場合は、[中止]をタッチします。まだ一括日計を実施していないmobile端末との一括日計を中止します。
- ※ [中止]をタッチした時点で一括日計実施中のmobile端末に対して、一括日計の中断はできません。手順3の一括日計印字完了後、次に実施予定のmobile端末に接続する前に中止します。
- ※ [中止]をタッチした時点で一括日計が完了しているmobile端末に対して、一括日計を取り消すことはできません。

集計処理

4 一括日計表を印字します。

一括日計表を印字します。

印字完了後、登録されたすべての端末に対し、手順3、4を繰り返します。登録されたすべての端末に対し、一括日計が完了したら、手順5に移行します。

※ 印字中にエラーが発生した場合は、対処方法に従い、必ず[再印字]をタッチしてください。

(20ページ「エラーが出たとき」の項番4、5参照)

もし、[再印字]をタッチせずに中断した場合は、一括日計を実施していないmobile端末との一括日計が中止されるのでご注意ください。中断時には、再度一括日計を実施していただき、必要時、個別で日計表再印字にて印字を行ってください。

5 サマリー伝票を印字します。

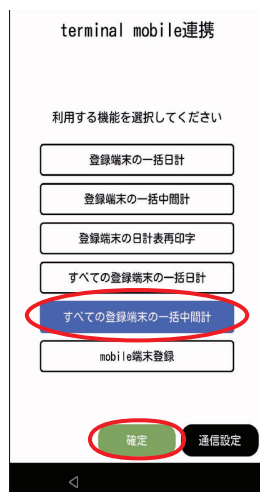
登録されたすべての端末の日計を集計したサマリー伝票を印字します。(サマリー伝票については19ページ参照)

● サマリー伝票印字完了後、決済初期画面に戻ります。

すべての登録端末の一括中間計

登録されたすべての端末に対し、一括中間計を行います。(端末登録は14ページ参照)

1 terminal mobile連携メニュー画面で[すべての登録端末の一括中間計]を選択し、[確定]をタッチします。



集計処理

2 mobile端末と接続すると、下記画面になり、mobile端末で一括中間計が実施されます。



- 途中で中止したい場合は、[中止] をタッチします。
まだ一括中間計を実施していないmobile端末との一括中間計を中止します。
- ※ [中止] をタッチした時点で一括中間計実施中のmobile端末に対して、一括中間計の中断はできません。手順3の一括中間計印字完了後、次に実施予定のmobile端末に接続する前に中止します。
- ※ [中止] をタッチした時点で一括中間計が完了しているmobile端末に対して、一括中間計を取り消すことはできません。

3 一括中間計表を印字します。

一括中間計表を印字します。

※ 一括中間計表が印字されても、mobile端末に蓄積された取引内容はクリアされませんので、繰り返し取引内容を確認できます。

印字完了後、登録されたすべての端末に対し、手順2、3を繰り返します。登録されたすべての端末に対し、一括中間計が完了したら、手順4に移行します。

4 サマリー伝票を印字します。

登録されたすべての端末の中間計を集計したサマリー伝票を印字します。(サマリー伝票については19ページ参照)

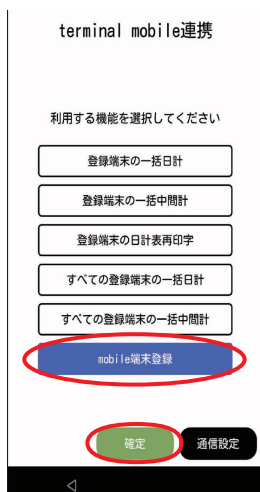
- サマリー伝票印字完了後、決済初期画面に戻ります。

端末登録

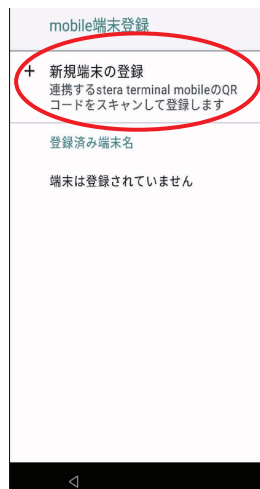
mobile端末登録

mobile端末を登録します。

- 1 terminal mobile連携メニュー画面で [mobile端末登録] を選択し、[確定] をタッチします。



- 2 [新規端末の登録] をタッチします。
[新規端末の登録] をタッチすると、mobile端末の“terminal mobile連携用QR”を読み取る画面が表示されます。



端末登録

<mobile端末での操作>

- 3 [設定] → [システム] → [terminal mobile連携用QR] をタッチして、“terminal mobile連携用QR”を表示させます。



- 端末名称を変更したい場合は、mobile登録名称の横の⚙️をタッチし、mobile登録名称変更後、[確定]をタッチしてください。



<本機での操作>

- 4 mobile端末に表示された“terminal mobile連携用QR”を読み取ります。

- 登録したmobile端末が登録順に一覧で表示されます。
- 最大30台登録可能です。

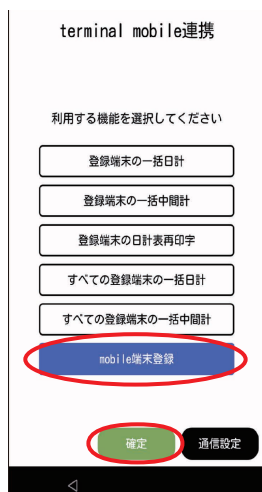


端末登録

登録済の端末削除

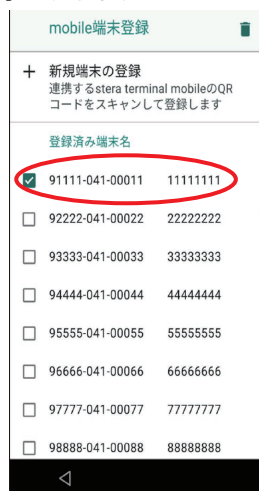
登録済みのmobile端末を削除します。

- terminal mobile連携メニュー画面で [mobile端末登録] を選択し、[確定] をタッチします。



- 削除したい端末を長押しします。

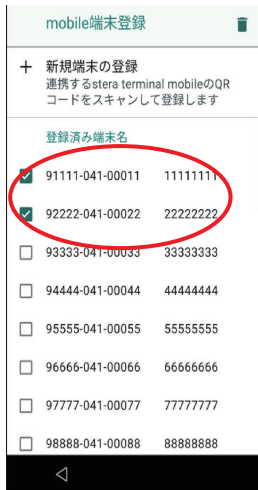
- 選択した端末の端末名の左横に が表示されます。



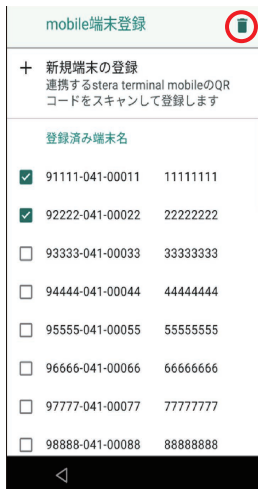
- 削除したい端末をタッチし、登録済み端末名の編集画面を表示し、[削除] → [OK] をタッチしても削除できます。
- ※ 登録済み端末名の編集画面の [削除] ボタンは、上記のように登録端末を削除するものです。端末名をクリアするボタンではありません。

端末登録

3 他に削除したい端末があれば、タッチします。



4 をタッチします。



5 [OK] をタッチします。

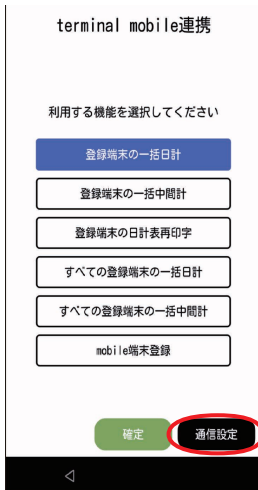
- キャンセルする場合は [キャンセル] をタッチします。

通信設定

mobile端末との通信設定を変更します。

- 通常は設定を変更する必要はありません。特に指示がない限り変更しないでください。

1 terminal mobile連携メニュー画面で[通信設定]をタッチします。



2 変更する項目をタッチし、テンキーで値を変更後、[OK]をタッチします。



- 終了する場合は[戻る]をタッチします。terminal mobile連携メニュー画面に戻ります。

mobile端末との接続エラーが発生する場合は、ポートが同じか確認してください。

ポートが同じ場合でも接続エラーが発生する場合は、「追加検索パケット送信回数」の数を増やしてください。

- ・ 本機のUDP送信ポートとmobile端末の検索受信port
- ・ 本機のUDP受信ポートとmobile端末の検索送信port

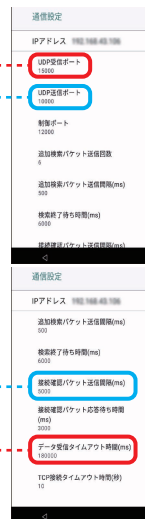
また、接続確認パケット送信間隔(ms)はmobile端末の切断検知間隔(ミリ秒)より小さい値であること、データ受信タイムアウト時間(ms)はmobile端末の決済タイムアウト(ミリ秒)より小さい値であることを確認してください。

mobile端末側の通信設定画面



- mobile端末にて [連動アプリ] → [通信設定] をタッチすると表示されます。終了するときは [戻る] をタッチします。

本機の通信設定画面



サマリー伝票印字例

サマリー伝票

```
*****
      サマリー (日 計)
*****
集計日：2026/01/10 20:00:00
```

<クレジット>

```
売上 (件数)          10
      (金額)          ¥50,000
取消 (件数)          1
      (金額)          -¥5,000
```

<銀聯>

```
売上 (件数)          2
      (金額)          ¥30,000
取消 (件数)          1
      (金額)          -¥10,000
```

<電子マネー>

```
売上 (件数)          20
      (金額)          ¥100,000
取消 (件数)          3
      (金額)          -¥15,000
```

<QR決済>

```
売上 (件数)          15
      (金額)          ¥120,000
取消 (件数)          2
      (金額)          -¥20,000
```

```
*****
      印字に失敗した決済端末一覧
*****
```

端末名 99999-999-XXXX

金種データエラー

・クレジット

・銀聯

・QUICPay

・iD

・交通系IC

・楽天Edy

・WAON

・nanaco

・PiTaPa

・QR決済

帳票を確認してください

端末名 99999-999-△△△△

mobile接続失敗

端末の接続状態を確認して再度

個別にて日計を取得してください

端末名 99999-999-□□□□

mobile応答なし

再度個別にて一括日計を実施し

必要時、金種を指定して再印字

にて取得してください

印字に失敗した端末一覧

エラーが出たとき

本機にエラーメッセージが表示されたときは、下の表に従って処理してください。
直らないときは、ヘルプデスクにお問い合わせください。(→21ページ「お問い合わせ先」)

項番	メッセージ	エラー内容	対処方法
1	stera terminal mobileと接続できませんでした 端末の接続状態を確認して再度個別に日計を取得してください	mobile端末と接続できませんでした。 以下の原因が考えられます。 ・ standard端末とmobile端末が同じサブネットワークにない ・ mobile端末の電源が入っていない	本機とmobile端末のネットワーク状態、通信設定を確認して、再度個別に日計を取得してください。
2	stera terminal mobileからの応答が確認できませんでした 再度個別に一括日計を実施し、必要時は再印字を取得してください	mobile端末からの応答が確認できませんでした。 以下の原因が考えられます。 ・ standard端末とmobile端末のネットワークが切れた ・ mobile端末が決済中 ・ mobile端末が通信可能状態ではない(ロック画面になっている等) ・ mobile端末の電池残量不足	再度個別に一括日計または一括中間計を実施し、必要時は再印字を取得してください。
3	ロール紙がなくなりました 補充してください	ロール紙がなくなりました。	新しいロール紙をセットし、 [再印字] をタッチしてください。 (ロール紙のセット方法→取扱説明書<準備編>「ロール紙をセットする」)
4	伝票印字に失敗しました 伝票再印字をどうぞ	伝票印字に失敗しました。 以下の原因が考えられます。 ・ 操作パネルが開いている。 ・ プリンターが故障している。 ・ プリンターが高温になっている。 ・ ロール紙がなくなりました。	操作パネルを開けて紙詰まりがないか、ロール紙があるか確認してください。 解消しない場合は、本機の熱が冷めてから、[再印字] をタッチしてください。 繰り返し発生する場合はヘルプデスクにお問い合わせください。
5	ロール紙を交換して再印字ボタンをタップしてください ロール紙がない場合のみリセットボタンをタップしてください	ロール紙がなくなりました。	新しいロール紙をセットし、 [再印字] をタッチしてください。 (ロール紙のセット方法→取扱説明書<準備編>「ロール紙をセットする」)

お問い合わせ先

お間違えのないよう、番号をお確かめのうえ、ダイヤルしてください。

■端末障害、操作方法等のお問い合わせ

- GMO-FGヘルプデスク（運用：GMOフィナンシャルゲート株式会社）
電話番号（フリーダイヤル） **0120-044-877**
※365日24時間受付

パナソニック コネクト株式会社

〒540-8553 大阪府大阪市中央区城見2丁目2番33号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2025

DHQP1138ZB/J1
F1025-1125